気候変動を緩和する 12 actions を知ろう

act.1　規則正しい生活を

明るいうちの活動や定時に家族で食事をするなどの規則正しい生活により、日常生活で消費するエネルギーが少なくてすみます。

act.2　エネルギーを大切に

私たちの生活に欠かせないエネルギーは、その多くが化石燃料などの限りある資源です。今の暮らしを将来につなげるためには、できるだけエネルギー消費の少ない生活スタイルへの転換が必要です。

act.3　環境にやさしいエネルギーを

太陽光、薪などの自然由来のエネルギーは再生可能で環境への負荷が少なく地球にやさしいエネルギーです。同じ活動でもそのエネルギー源を環境負荷の少ないものに変えることで地球温暖化防止につながります。

act.4　移動はエコにスマートに

私たちの日常生活から出る CO_2 のうち、「移動」に伴う排出量が約２割を占めるといわれています。少しの距離なら歩く、自転車を利用する、エコドライブや電気自動車を利用するといった行動が温暖化対策となります。

act.5　もやすごみをゼロに

丹波篠山市では、年間約１万５千トンのごみが排出され、そのうち約６割が家庭から出るごみです。ごみの処理には運搬や焼却などで多くの CO_2 が排出されます。ごみを出さない生活を心がけ、分別・資源化に取り組みましょう。

act.6　水を大切に使おう

水道水は、浄水処理や配水、下水の浄化処理などで多くの CO_2 を排出します。節水は日ごろから取り組める温暖化対策の一つです。

act.7　豊かな緑をはぐくもう

豊かな森林は、CO_2 を吸収するだけではなく、雨水を地中にため込み洪水を抑える機能を持ちます。また、切り出される木材は薪などの燃料として利用できます。間伐や植林、竹林整備など、豊かな森づくりに取り組みましょう。

act.8　えらぶ責任たべる責任

料理が食卓に並ぶまでには、栽培や飼育、食品の製造、輸送、販売、調理など、さまざまな行程で多くのエネルギーを消費します。旬の食材や地元産野菜などを手際よく調理し、できるだけ無駄（ロス）なくいただくように心がけましょう。

act.9　災害に備えよう

温暖化対策を積極的に実施しても災害発生リスクの上昇を完全に止めることはできません。防災マップの確認や災害時の非常食の備蓄、家族間の連絡手段の確認など、災害への備えを充実させましょう。

act.10　農都の環境を未来に

豊かな自然環境や生物多様性は、気候変動の影響を緩やかにし、元の状態に戻す調整機能を持ちます。農業など日々の営みから環境への影響を心がけ、丹波篠山の魅力的な環境が未来につながるよう取り組みましょう。

act.11　気候変動を学び行動しよう

気候の危機的な状況を乗り越えるためには、気候変動の影響を正しく理解し、CO_2 の排出削減に向けて積極的に取り組む必要があります。気候変動について学び、積極的に行動しましょう。

act.12　みんなで取り組もう

CO_2 は家庭や産業、交通など、さまざまな分野から発生し、それぞれが関係しています。今の暮らしや活動を縮小させることなく排出量を削減できるよう、みんなで協力して取り組みましょう。

発行：2022 年４月　丹波篠山市環境みらい部農村環境課　　電話：079-552-5013（直通）

丹波篠山市 気候非常事態宣言

丹波篠山市は 2022 年１月に気候非常事態宣言を表明し、2050 年までの脱炭素社会の実現に向けて取り組んでいます。

魅力あふれる丹波篠山を未来へつなぐ

脱炭素
省エネ
リサイクル
再生可能エネルギー
緩和と適応
脱プラスチック
ごみ減量
SDGs
電気自動車

近年の世界的な異常気象は私たち丹波篠山市民にとっても身近に迫った危機です。気候変動は一人ひとりの日々の心がけと積極的な行動で緩和させることができます。丹波篠山市の未来、地球の未来のために、今すぐ取り組み始めましょう！

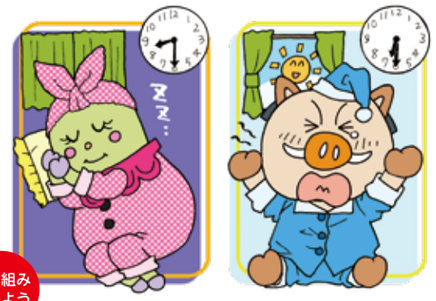
中面を参考にできることから取り組もう！

Tamba sasayama 12actions 丹波篠山気候変動アクション

一人ひとりの心がけと行動の積み重ねが気候変動を止める大きな力となります。丹波篠山市から今すぐ取り組み始めましょう！

広報紙から抜き取ってお使いください
保存版

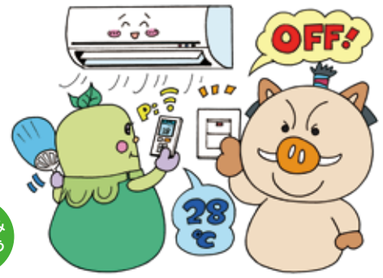
act.1 規則正しい生活を



取り組み始めよう

- 早寝早起き
- 食事は家族一緒に
- 家族が同じ部屋で団らん
- 休暇は近場で過ごす

act.2 エネルギーを大切に



取り組み始めよう

- こまめな消灯
- 主電源からオフ
- 省エネ製品の購入
- 「うちエコ診断」の受診
- 窓や壁の断熱リフォーム
- 冷房は 28℃設定
- 暖房は 20℃設定
- 季節にあった服装の選択

act.3 環境にやさしいエネルギーを

取り組み始めよう

- 太陽光パネルの設置
- 環境負荷の少ない電力の購入
- 蓄電池の導入
- バイオマス資源の有効利用

act.4 移動はエコにスマートに

取り組み始めよう

- 近場は徒歩か自転車で
- バスや電車の積極利用
- できるだけ乗り合わせ
- 不要な荷物を積まない
- マイカーを電気自動車に
- アイドリングストップ
- カーシェアの利用

act.5 もやすごみをゼロに

取り組み始めよう

- ごみの分別とリサイクル
- 生ごみの堆肥化
- 小売店の回収箱の利用
- マイバッグ・マイボトルの利用
- 修理して長く使う

act.6 水を大切に使おう

取り組み始めよう

- 水を出しっぱなしにしない
- 風呂の残り湯の洗濯利用
- 汚水をそのまま川に流さない

act.7 豊かな緑をはぐくもう

取り組み始めよう

- 身近なところに植樹
- グリーンカーテンの設置
- 農地・山林の適正管理
- 間伐材の利用

act.8 えらぶ責任 たべる責任

取り組み始めよう

- 買い物は地元の店舗で
- 丹波篠山産の農産物の購入
- 旬の食材を選ぶ
- 使い切れる分だけ購入
- 無駄なく調理し食べきる
- 食べきれる分だけ注文
- すぐ食べる食材は「てまえどり」

act.9 災害に備えよう

取り組み始めよう

- 防災マップの確認
- 非常食の備蓄
- 非常用持出袋の準備
- 非常用電源の確保
- 非常時の連絡手段の確認
- 避難先の事前手配

act.10 農都の環境を未来に

取り組み始めよう

- 化学肥料・農薬の低減
- 有機肥料の使用
- 気候にあった作物の栽培
- 里山・竹林の整備
- 生きものに配慮した環境整備
- 獣害に強いまちづくり

act.11 気候変動を学び行動しよう

取り組み始めよう

- 学習会に参加
- できることから積極的に行動

act.12 みんなで取り組もう

取り組み始めよう

- 情報共有の場の利用
- 個人所有から共有に転換
- 宅配ボックスの設置